

## オフィス CO<sub>2</sub>削減・省エネ活動

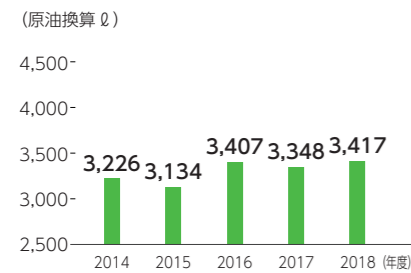
### グループ全社で取り組んだ省エネ活動

長谷工グループでは、2010年4月の改正省エネ法施行を機に、グループ全社で一体となりオフィスの省エネ活動に取り組んでいます。

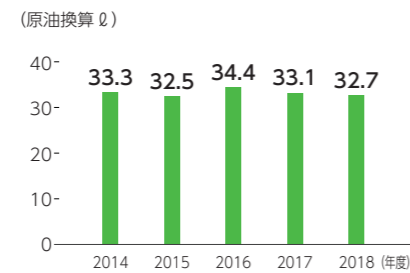
#### エネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出量

2018年度は、業務量の増大・業容の拡大によりエネルギー総使用量は微増となりましたが、省エネ活動の継続的な推進の結果、床面積1㎡当たりのエネルギー使用量は減少しました。

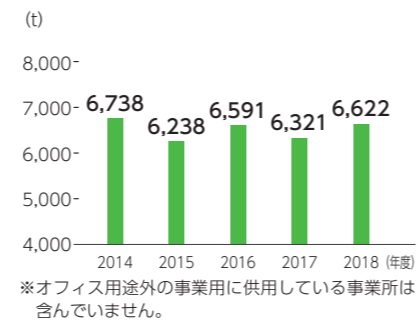
##### エネルギー使用量 総使用量



##### エネルギー使用量 1㎡あたり使用量



##### 二酸化炭素排出量



### 東京芝本社ビルと大阪平野町ビルの取り組み

省エネ活動のほかに、紙資源の有効活用、資源リサイクルの推進、環境汚染防止にも積極的に取り組んでいます。

#### 紙資源の有効活用(コピー用紙使用量の削減)

2018年度のコピー用紙使用量は1,778万枚でした。業務量が増大する中、前年度との比較では63万枚(3.4%)減少しました。今後も両面コピー、2UP以上コピー、裏紙使用、会議資料削減を推進し、紙資源の有効利用を図っていきます。

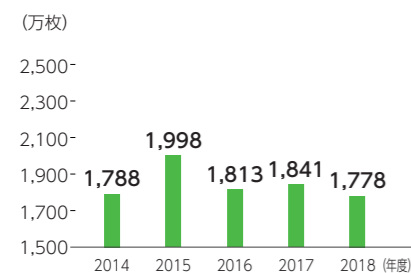
#### 資源リサイクルの推進

2018年度の文房具グリーン購入率は、93.9%と過去5年間の間で最も高い数値となりました。購入率は90%以上を維持しており、資源リサイクルの推進が浸透している結果が表れています。

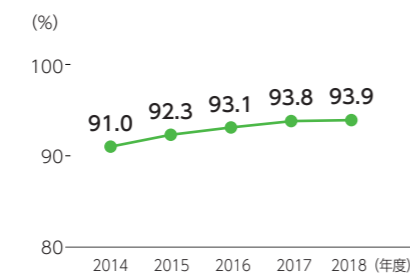
#### 環境汚染防止(ゴミ総廃棄量の削減)

2018年度のごみ総廃棄量は、37tと前年度と比較し23.8%減となりました。今後もリサイクルボックスの活用やゴミの分別徹底により、ゴミの減量に取り組んでいきます。

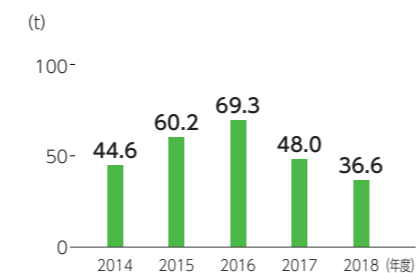
##### コピー用紙使用量の推移



##### 文房具グリーン購入の推移

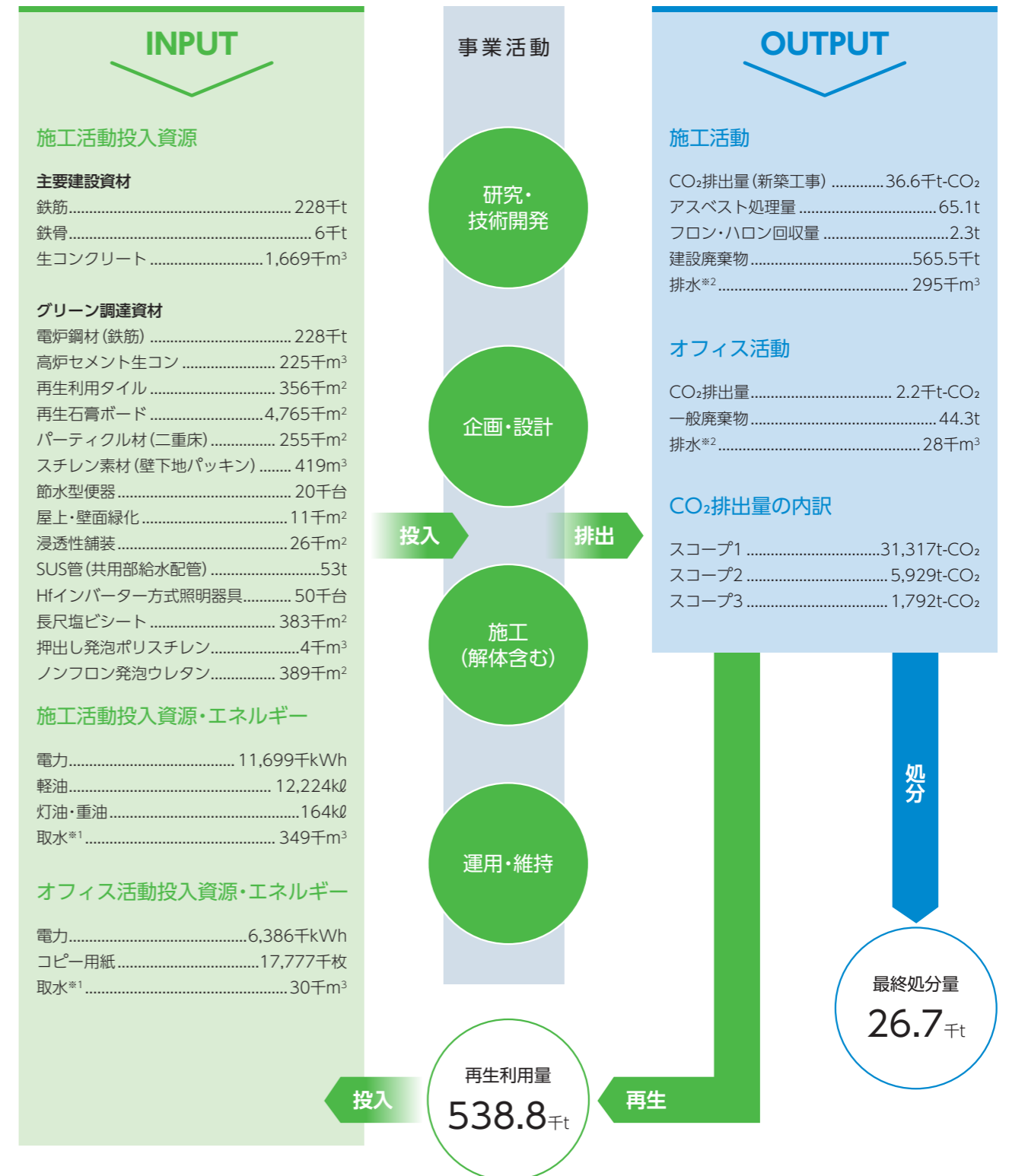


##### ゴミ総廃棄量の推移



## マテリアルフロー

2018年度の当社の事業活動に関わる資源・エネルギーの投入量と、CO<sub>2</sub>・廃棄物などの排出量を定量的にまとめたものを以下に示します。



※1 公共用水からの使用を集計しています。  
 ※2 公共排水への排出を集計しています。